



2024年11月14日

各位

会社名 エンシュウ株式会社  
代表者名 代表取締役社長  
社長執行役員 鈴木 敦士  
(コード: 6218 東証スタンダード)  
問合せ先 経営管理本部  
経営管理本部長 大野 裕哉  
(TEL. 053-447-2111)

### 業績予想の修正と工作機械事業黒字化に向けた取り組みおよび 希望退職者募集に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、業績予想の修正と工作機械事業の黒字化に向けた取り組みおよび希望退職者募集について下記の通り決議いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正について

2025年3月期 通期の連結業績予想数値の修正  
(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 25,700	百万円 600	百万円 380	百万円 300	円 47.59
今回修正予想(B)	22,800	100	△170	△300	△47.59
増減額(B-A)	△2,900	△500	△550	△600	—
増減率(%)	△11.3	△83.3	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	24,091	540	386	221	35.14

#### 差異の理由

売上高につきましては、工作機械事業においては北米地域や中国向け売上が想定より落ち込む見通しとなったため前回の計画を下回る見込みです。

利益につきましては、部品加工事業は堅調に推移しておりますが、工作機械事業の売上高が想定を下回ったことにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益がいずれも前回の予想を下回見込みとなりました。

2025年3月期 通期の事業別業績予想数値

		売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)
工作機械事業	前回発表予想	12,800	130
	今回修正予想 (うち下期予想)	10,500 (5,270)	△410 (120)
部品加工事業	前回発表予想	12,800	420
	今回修正予想 (うち下期予想)	12,200 (6,300)	460 (430)

2. 工作機械事業の黒字化に向けた取り組みについて

(1) 工作機械事業の現状

当社工作機械事業においては近年売上が落ち込んでおり、売上の減少に伴い損益も低迷しております。売上減少の要因としては、国内自動車業界において内燃機関からEV化投資への切り替えが進む中で投資が端境期となっていること、また海外市場では、中国市場の景気停滞や、北米地域での大統領選を控えた投資決定遅れなどの要因が重なったためと捉えています。

対応としてSIer事業やレーザー関連への取り組みなど受注拡大に向けた施策も着実に進めておりますが、売上回復には相応の時間がかかることが想定され、工作機械事業の来期以降の黒字化を確実なものとするため、以下の取り組みを実施することとしました。

(2) 人員の適正化

以上のような状況の中、工作機械事業において受注の変動に強い収益体質への転換を早急に進め、現状の売上規模に合った体制を構築することによる損益分岐点の引き下げが必要であると判断いたしました。具体的には、以下の取り組みを実行してまいります。

まずは、全社ベースで希望退職の募集（後述）を実施したうえで、売上の減少している工作機械事業から、売上が伸びている部品加工事業やSIer事業を担うエンシュウコネクティッドへ人員の再配置を行います。グループ全体での人員の最適化を行い、特に工作機械事業において売上規模に見合った生産体制を早期に構築することにより、生産効率向上と経費抑制を行い、利益の確保を目指してまいります。

(3) 売上回復に向けた取り組み

今後の工作機械事業につきましては、既存事業を含め以下の5つの事業を推進することにより売上を確保し黒字化を目指してまいります。これらの取り組みの実施により、引き続きNew Enshuとして世界のモノづくりへ貢献してまいります。

- ① システム工作機械：得意とするシステム工作機械は国内、北米（含むメキシコ）、インドに注力してまいります。
- ② 顧客共同での開発型機械製造：既の実績を上げている医療分野など、自動車業界に限らず様々なお客様の専門的なニーズにお応えしてまいります。
- ③ レーザー加工システム事業：EV化に伴う部品の軽量化やCO2削減のニーズにお応えしてまいります。

- ④ SIer&IoT 事業：SIer 子会社であるエンシュウコネクティッドを中心として、自動化・省人化施策である SIer&IoT 事業を拡大してまいります。
- ⑤ 保守サービス事業：主要顧客への対応をはじめとして、きめ細かな保守サービス事業を展開してまいります。

### 3. 希望退職者の募集の概要

対象者：2024年12月31日時点で満50歳以上の正社員・シニア社員で、会社が承認した者

募集人員：30名程度

募集期間：2024年11月28日から2024年12月9日まで（予定）

退職日：2024年12月31日（予定）

優遇措置：会社都合退職金に加え、割増退職金を支給する。

希望者に対しては再就職支援を実施する。

### 4. 今後の見通し

今回の取り組みに伴う効果並びに費用につきましては、業績予想に反映しております。

なお下期の業績見通しにつきましては、上記2. (2) 項に記載しました人員の適正化による効果に加え、全社における経費削減、部品加工事業全体の売上増加による増益、工作機械事業の大型システム案件やサービス部門の販売増加による利益貢献および、役員報酬減額等による改善を見込んでおります。

(注)本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

以上